

平和学習のブックトーク

実 施 日 令和5年11月～令和6年1月

対 象 小学校6年

所 要 時 間 45分(準備時間含まず)

教科・教材名 社会・総合的な学習「大阪大空襲」

単 元 名 平和学習

目的・ねらい

- ピース大阪を見学して、図書資料をもとに「平和」についてより深く学習する。
- 「大阪大空襲」の実態と戦時下の子どもを知る。
- 「平和」について考える。

学校図書館活用のポイント

- 学校図書館の資料とピース大阪の資料を使ったブックトークを行う。
- 「平和」について考える絵本の読み聞かせをする。

必要なもの

- ☐ 大阪大空襲の資料(別紙図書リスト参照)
- ☐ ブックトークで紹介する本のリスト

当日までに行うこと

- ☐ 学校図書館の資料の中から、ブックトークに使う資料を選ぶ。
- ☐ ブックトークのシナリオを作成する。
- ☐ ブックトークで紹介する本のリストを児童の人数分印刷する。

実践内容	物品	留意点
〈提案〉 6年担任より、児童が「ピース大阪」へ社会見学に行ったが、より詳しく学習させたい。特に大阪大空襲について学校司書が調べたことを説明してほしいと依頼があった。		
〈相談〉 写真・図を提示した上で、ブックトークという形で大阪大空襲の実態と戦時下の子ども様子を学習し、平和について考える読み聞かせをするのはどうかと、学校司書が提案し、担任と内容の打ち合わせをおこなった。	資料	

〈準備〉 学校図書館の蔵書から使用する資料を選び、その個所に付箋をつける。 ○大阪大空襲…「写真で見る大阪大空襲」、「画集大阪大空襲の記録」より ○戦時下の子どもの様子…「写真・絵画集成 戦争と子どもたち2」、「目でみる戦争とくらし百科3,4」、「100 人が語る戦争とくらし1,3,4」より	プリント	
〈実践〉 ブックトーク（30 分） 紹介した本 「写真で見る大阪大空襲」ピース大阪 2011 「画集大阪大空襲の記録」三省堂 1983 「写真・絵画集成 戦争と子どもたち2」日本図書センター 1994 「100 人が語る戦争とくらし1、3、4」学研 2017 「目で見る戦争とくらし百科 3、4」日本図書センター 2001 「へいわってすてきだね」ブロンズ新社 2014 シナリオ 「今日は 78 年前のお話をします。その時日本は戦争をしていました。…」 ● 写真の提示「写真で見る大阪大空襲」（ピース大阪の資料より） ● 13 歳の証言を読み上げる。（上記の「写真で見る大阪大空襲」57 ページ） ● 絵の提示と説明「画集大阪大空襲の記録」 ● 「写真・絵画集成 戦争と子どもたち2」「100 人が語る戦争とくらし」「目でみる戦争とくらし百科」の写真を見せて、当時の学校での様子（軍事教練・学童疎開）や過酷な状況を説明する。 「戦争とはどういうものか、平和であるためには何をすべきか考えましょう。」 ● 「へいわってすてきだね」の読み聞かせをする。（読み聞かせ5分）		
〈結果／児童生徒・教職員の反応〉 ● 子どもたちは、静かに私語もなく、よく聞いていた。時折、写真や図を見て驚いていた。 ● 先生からは、大阪大空襲のことがよく理解できる内容だったという感想が出ていた。		